



上) mt. washing ton potteryは、熊谷隆志氏のフェイバリットアイテムで、開店当初から取り扱っている。左) [PLAID SHIRT] (18,000円 / NAISSANCE)

掘り出し物が見つかるはず!

Fashion
WIND AND SEA



熊谷氏自らによるフォトグラフィーも販売中



ロサンゼルスやアリゾナで買い付けてきた、美しいインディアンジュエリーたち



Data
世田谷区駒沢5-19-9
☎ 03-6809-8323
営業 / 12:00 ~ 20:00
土・日曜営業、その他は不定休
MAP / P79 C-3



上) [KINT SLEEVE MOUTON JACKET] (16,800円)。左) [COLOR DENIM PANTS] (19,000円)。すべて NAISSANCE

国道246線沿いにある駒沢大学駅は、日夜多くの人が行き交っている。飲食店やショップも多く世田谷の人気エリアとして知られる

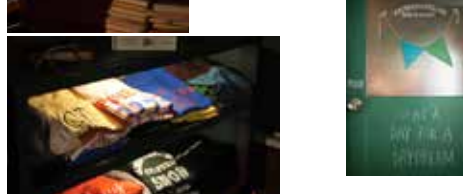


独特の雰囲気に誘われて

Book
SNOW SHOVELING



一般的な書店に行くのとはちょっと違う、本との偶然の出会いができる空間



本以外にも、Tシャツや雑貨などを販売。食べ物の持ち込みや、楽器を持ち込んで演奏してもOKで、店長・中村氏の自由な発想が伺える



Data
世田谷区深沢4-35-7
☎ 03-6325-3435
営業 / 13:00 ~ 19:00
休み / 火・水曜、不定休
MAP / P79 B-3

駒沢編

Scene 01

KOMAZAWA



都会のリラックス空間



上) 雑貨がひしめき合う1階のPAN KOW。人気の「GLUTTONROUND PAN」(1,500円〜)。左) 2階のbotanyは植物のフロア。写真は定番の「アスプレニウム」(12,000円)

Green
PANCOW / botany



左) 「デゼルトリム」と「果肉のケベリア」は育てやすく、近年ブーム。下) [DUAL BUCKET] (1,080円〜) は4サイズある



スケートも



ドッグランも



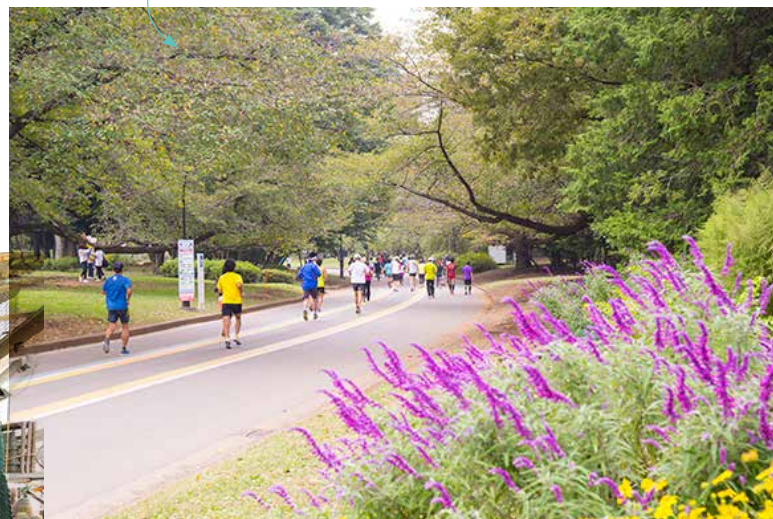
バスケットも

公園内には、近隣の愛犬家御用達のドッグラン、他では体育館を借りないとなかなかできないバスケットボールコート、さらにスケートも楽しめる施設もある。お弁当持参して、森林浴も最高だ

Data
世田谷区駒沢公園 1-1
MAP / P79 C-2

Park
駒沢オリンピック公園

駒沢のシンボル!



散歩をする人、ランニングをする人、皆思い思いに楽しんでいる

駒沢・奥沢の
お立ち寄りガイド

カフェだけじゃない!
カフエだけじゃない!

駒沢・奥沢を語る上で欠かせないスポットを紹介。イメージ通りの上品な場所から奥深く、マニアックな場所まで、巡ってみよう。
写真 // 姓元清香、片岡祥、谷内啓樹、文 // 山崎光尚

散歩しながら
一息つけるスポットへ

駒沢大学駅から徒歩数分。そこは広大な面積を誇る、緑豊かな駒沢オリンピック公園。陸上競技場や球技場、体育館が設備されており、元々は東京ゴルフ倶楽部というゴルフコースで、昭和天皇がイギリス王太子・エドワードと共にプレーした場所でもあったとか。スケートボードやジョギング、犬の散歩をする人々など、周辺住民たちの憩いの場となっている。

公園で木々の息吹を感じながら、駒沢通りのインテリアショップ・PANCOW / botanyに立ち寄る。1階は「大人が楽しめるインテリア」をコンセプトにしたDULTON直営店。ファニチャーやキッチンウェア、ハウスウェアなどの雑貨が揃う。2階では、サボテンや観葉植物、植木鉢など100種以上の植物やガーデニンググッズを扱っている。比較的リーズナブルな品々が、長年に渡り世代

問わず愛され続けている。続いて訪れたのは、ブックストア兼ギャラリーSNOW SHOVELING。本、物、人との偶然の出会いを楽しむスペースで、自称出会い系本屋とのこと。本を買わずとも、コーヒーやビールを飲みながら読書できる空間でもあり、貸しギャラリー、貸しスペースとしても利用可能。企画展やイベントの実施。撮影スタジオとしても使える用途に飛んだ使い道ができる機能性が、前衛的な人々から支持を受けているとか。散歩中、ホッと一息つきたい時に訪れたい空間である。

そして、熊谷隆志氏がオーナーを務めるWIND AND SEAへ。氏は渡仏後、1994年よりスタイリストとして活動開始。1998年よりフォトグラファーとしても広告・雑誌等で活動する傍ら、様々なファッションブランドのブランドインディペンデントのブランドディレクターなど幅広い分野で活動してきている人で、自身の好きなこと、やりたいテイストが全て詰まったと言える洋服と雑貨の店だ。そんな氏が立ち上げたメンズブランド・NAISSANCEの衣服を中心に陳列されたスタイリッシュな店内は、レディースの古着や子ども服、世界各国から買い付けてきた陶器やラグなどのインテリア雑貨、アクセサリーやブーツなどのアイテムがところ狭しと並び、老若男女問わず今日も賑わっていた。店を後にし、駒沢大学駅へ。東急線に乗り込み、奥沢へと向かう。